

YMCA 大阪青年

12

2018年12月1日発行
1916年5月1日創刊
発行/小川 健一郎
編集/大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

愛は恐れを乗り越えさせる力



クリスマス、おめでとうございます。

なぜ、クリスマスに「おめでとう」と言うのでしょうか。それはイエス・キリストの誕生をお祝いするからです。イエス・キリストは、神さまからの私たちへのプレゼントです。どういふプレゼントかという、その生涯を通して、私たちに「愛されていることと愛すること」の大切さを教えるためでした。

イエスの生き様とことばから「愛すること」を学んだヨハネは、「愛には恐れがない」(ヨハネの手紙14章18節)と語ります。愛は恐れを乗り越えさせる力があると言うのです。

さて、皆様は映画をご覧になることはありませんか。私は若い頃映画鑑賞が趣味でしたが、最近あまり観ていないなあと、少し寂しい思いがしています。

私が大好きな映画に「男はつらいよー寅次郎ハイビスカスの花」があります。渥美清主演、フーテンの寅さんシリーズ第25作です。寅さんのもとに、懐かしい、そして何となく心惹かれ合うリリー(浅丘ルリ子)から手紙が舞い込みます。沖縄で仕事中に吐血して倒れ、入院中だと

言うのです。そして「寅さんに一目逢いたい。」とありました。寅さんは彼女の願いを叶えたいと思うのですが、この作品での寅さんは飛行機が大嫌い、大の苦手という設定で、船ではいけないのかなど、大騒動になります。しかし妹夫婦に飛行機代を工面してもらい、みんなに励まされ、スチュワーデスさんに支えられながら、ほうほうの体で飛行機に乗り、那覇空港へ到着します。ふらふら、よれよれになりながら、沖縄にたどり着きます。そして、リリーが入院する病院へ。そこで感激の再会をする二人。寅さんの献身的な介護もあって、リリーは回復していきます。(そこから先、興味ある方はDVDをご覧ください。)

実は二人が感激の再会をするとき、テレビ放映ではカットされてしまうワンシーンがあります。その場面が私は大好きなのです。劇場版では、病院の付属の保育園(礼拝堂?)が映し出され、讃美歌を歌う子どもたちのかわいい歌声が聞こえてくるのです。「主われを愛す、主は強ければ、われ弱くとも 恐れはあらず。」山田洋次監督の意図はわかりませんが、リリーを想う気

持ちが、飛行機が大の苦手だった寅さんから、恐れを乗り越えさせ、そしてそこに癒しの出来事が起こることを、山田監督は描いたのではと私は感じました。愛とは何か、愛するとはどういうことか、とてもうまく描かれていると感心する場面なのです。愛は恐れを乗り越えさせるのだ、それが愛なのだ、山田監督は描きかけたのではと、私は勝手に考えています。

毎年クリスマス、イエスは「愛するとはどういうことか」を伝えるために、私たちのところにやってこられます。そして、私たちへの愛を伝えるために、死の恐れを乗り越えて十字架の道を進み行かれるのです。



日本聖公会
大阪教区主教
桃山学院学院長
いそ はるひさ
磯 晴久

■大阪YMCAの使命

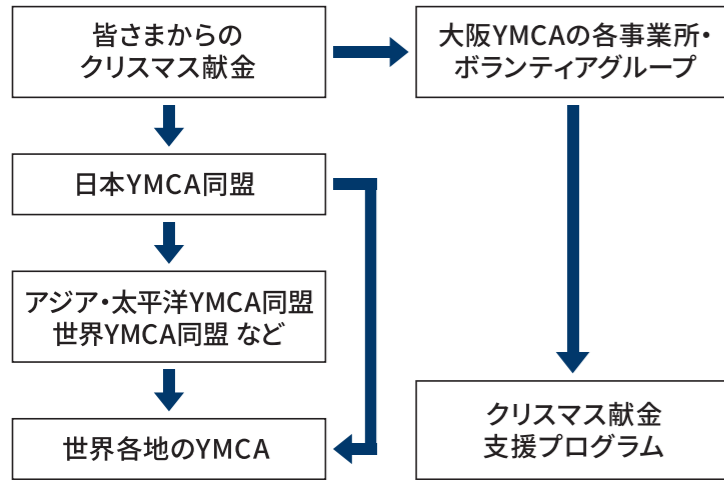
大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人のひとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

大阪YMCA クリスマス献金のお願い

大阪YMCAではクリスマスを迎えるこの時期に、毎年クリスマス献金活動をおこなっております。皆様からお寄せいただいたクリスマス献金を、支援を必要とする団体にそのままお渡しするのではなく、大阪YMCAの各事業所・ボランティアグループをはじめ日本YMCA同盟や世界中の関係YMCAと協力し、ボランティアと共に主体的に企画・実施・援助するプログラムや活動のために大切に用いさせていただきます。



— 2018年度実施個別支援プログラム例 —

■ みんなで支えあおう会

高齢者施設サンホームの「支えあおう会」は、様々なボランティア活動を通して、関わるすべての世代の一人ひとりがつながり、支え合うことで、地域を元気にしていこう!という会です。2017年度は唄おう会や食事に100名以上が参加し、ボランティアと共に支え合うコミュニティの輪が広がっています。



■ オリーブの木～子育て支援ひろば～

幼児期の子どもの遊び場、保護者の情報交換の場を通して、出会い、つながる場所、共に育てられるプログラムを提供します。子育て中の保護者間の情報交換の場、息抜きの場となり、子どもたちが遊びの中で新たな気づきや学びの機会となり成長していくことを願っています。



● 国際協力募金

日本YMCA同盟を通して、世界各地のYMCAが取り組んでいる自然災害や紛争、貧困課題のための取り組みに用います。

● 国際協力活動支援金

大阪YMCAと海外YMCAとの国際交流を通して、青少年のグローバルな視野をもった青年を育むための活動に用います。

● 国際奨学支援金

大阪YMCAの学校に在籍している留学生をはじめとする外国人学生の学業達成のための奨学金として用います。

● 青少年育成活動支援金

YMCAのプログラムに参加する青少年への支援、ユースボランティアリーダーが社会課題に対応する力の養成等、「地球市民」を育むための活動に用います。

● 地域個別支援プログラム支援金

大阪YMCAの各事業所・ボランティアグループが、それぞれの地域課題解決のためにボランティアとともに企画、実施するプログラムへの支援金として用います。

(主に子ども、子育て、高齢者のための地域プログラムの支援に充てられます。以下に一部をご紹介します。)

クリスマス献金を集めるために、さまざまな活動を実施しています

・とさぼりカーニバル・南YMCAファミリーカーニバル (11月3日実施済み)



土佐堀YMCAと南YMCAのYボランティアや学生の皆さんによって、各館で毎年開催されています。留学生や高校生による飲食店や子どもたちが遊べるコーナーをはじめ様々なイベントが開催され、両方の会館で合わせて約2,200人の地域の方々にご来場いただきました。



年齢や立場を問わず、大阪YMCAに関わる多くの方々によってクリスマス献金活動が行われます。皆様の温かいご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

街頭募金【予定】

日程	場所
[実施済] 11月25日(日)	千里中央駅
12月3日(月)～7日(金)	大阪YMCA会館前・大阪駅周辺
12月5日(水)	近鉄八戸ノ里駅
12月7日(金)14日(金)	JR徳島駅
12月8日(土)	JR天王寺駅・近鉄上本町駅
12月8日(土)	JR茨木駅・JR高槻駅
12月8日(土)	阪急豊中駅
12月8日(土)～10日(月)	JR天王寺駅
12月9日(日)	近鉄布施駅
12月9日(日)	泉ヶ丘駅
12月15日(土)	能勢電鉄日生中央駅

問合せ ▶ 大阪YMCA 統括本部 TEL:06-6441-0894 E-mail:info@osakaymca.org

みんなで、ごはんを食べよう ～子ども食堂プロジェクト～

大阪YMCA国際専門学校国際学科 スタッフ きりやま やすのり 桐山 泰典

大阪YMCAは、プロの料理人と学生ボランティアが協働し、地域のコミュニティを強くするための子ども食堂プロジェクトを実施しています。

一般的に「子ども食堂」というと、経済的貧困への支援としてイメージされますが、共働き世帯の孤食や子どもたちの居場所問題など、解消すべき貧困とは経済的なものだけに留まらないと私たちは考えています。



大阪YMCA会館のある大阪市西区は近年子どもの数が急増しており、保育環境の不足が課題となっています。

地域に暮らす共働き世帯を対象に、子どもたちにおいしい食事と居場所を提供し、少しでも子育て支援をしたいとい

う思いから、本校の高校生と土佐堀地域にあるイタリアンレストランのうえだ しんいちろう 上田慎一郎シェフがコラボする本気でおいしい子ども食堂「上田キッチンプロジェクト」が誕生しました。ボランティア、国際専門学校表現・コミュニケーション学科、国際学科(IHS)、専門課程の留学生、英語幼児園、とさぼり保育園、地域の方々...と、参加の輪が広がっています。

3月、9月、11月と今までに3回実施を重ね、毎回100名以上の参加で大賑わいです。「子どもが生まれてから初めての夕食、本当に嬉しい!」「同じ保育園だったけど、初めてゆっくり話せた!」など、多くの喜びの声をいただきました。「みんなの思い出になる子ども食堂」が、地域の絆の一つになることを目指しています。

この活動は、クリスマス献金から一部支援を受けています。ワイズメンズクラブ、各種団体などご協賛・ご支援いただいた全ての皆さまに感謝申し上げます。

ビクトリアYMCA 若手向けマネジメントスキル研修 “Future Leaders Camp 2018”への参加を終えて

大阪YMCAランゲージセンター土佐堀校 スタッフ たか き ひとみ 高木 瞳

9月30日(土)から10月3日(水)、オーストラリアのビクトリア州レイク・ドゥワーで行われたFuture Leaders Campに参加し、マネジメントスタイル、パーソナルブランドの構築、多様な個性の理解とチームワークの向上などについてのワークショップに出席しました。

常に「あなたはどう思う?」と意見を求められ、参加者がディベートをして自ら研修を作り上げていくのは、オーストラリアならではの。机上の学習のみではなく、学んだ理論を体感できるアクティビティが多く、たくさんの気づきがあり、自分のマネジメントスタイルと今のチームへの課題を様々な視点から捉えることができました。夕食会では、大阪YMCA代表でスピーチをしました。大阪YMCAでは、これから始まるポジティブな変革の第一歩として、私のような若手スタッフに国際的な研修に参加するチャンスが与えられたこと、ビクトリアYMCAに連なり、大阪YMCAでもこのような若手のためのスキルアップの研修制度を整えていくことを伝え

ました。今後に向けて、日本版Future Leaders Campを企画・検討しており、大阪YMCAの若手スタッフのエンパワメントに貢献できるのを楽しみにしています。



MY World Symposiumに参加して

大阪YMCA英語幼児園 スタッフ **Aries Lucea**

りました。各国担当者とネットワークを築く機会ともなり、幼児教育が直面している課題に協力して解決していくことを確認しました。



9月12日(水)から15日(土)、メトロポリタンYMCAシンガポール主催の「2nd MY World Symposium 2018」に参加しました。海外からは台北、台南、香港、ビクトリア、上海、北京、南京からも参加がありました。大阪YMCAからは2名参加し、英語幼児園の取り組みを発表しました。

MY WorldとはメトロポリタンYMCAシンガポールが行政より委託されたチャイルドケア事業で、現在34のセンターを運営しています。今回は、MY Worldの全保育者約500名が集まり、「全ての子どもがチャンピオンである」をテーマに研修会を開催しました。カリキュラムの中心である“Wonder-Discover-Learn”サイクルは、私たちの保育にも共通することです。この研修を通して、シンガポールが未来を担う人を育てるために国を挙げて幼児教育に力を注いでいることが伝

「だし」を味わう

YMCAあわぎ保育園 スタッフ やまもと かな 山本 佳奈

和食の基本にある「だし」は、日本人の食生活において欠かせないものです。

YMCAあわぎ保育園では、毎日だしを丁寧にとり、素材の味を活かした給食づくりを心がけています。

11月には、秋の食材「きのこ」をテーマに「おだし体験」をしました。「大きい、やわらかいしいたけ(生椎茸)」と「固いしいたけ(干し椎茸)」を手にとって感触の違いに不思議そうにしたり、「においは一緒」と共通することを発見したりしていた子どもたち。椎茸の軸取りや、えのきを割くお手伝いをし、目の前のお鍋でゆであがっていい香りがしてくることにワクワクしていました。自分の口に入るまでの過程を知り、お手伝いした達成感を抱き、きのこが苦手な子どももチャレンジして食べる姿が見受けられ、秋の味覚「きのこ」のおだしを夢中になって味わっていました。「きのこしたね」「またしようね」と食材を身近に感じながら季節の食材を味わい、素材の味を知る機会となりました。

最近では便利な調味料もすぐ手に入り、丁寧にだしをとる機会も減ってきているかと思いますが、伝統的なだしを貴重な文化として次の世代へ伝えていきたいものですね。



ユースリーダーの日の集い

大阪YMCAは、12月23日を「ユースリーダーの日」と定め、大阪YMCAのユースリーダーが毎年一同に集い、「生命」「安全」の大切さを再確認するとともに、コミュニケーションの必要性や互いを尊重し合うことの重要性を考える機会として、ユースリーダーの集いを実施しています。

■ 日時 / 2018年12月22日(土)9:00~12:00

■ 場所 / 大阪YMCA会館(土佐堀) 2階 ホール

■ 内容

なかほど まなみ

【第1部】礼拝 **仲程 愛美さん**
(日本キリスト教団 石橋教会 牧師)

【第2部】ワークショップ

自分の行動一つひとつが、未来の自分に繋がっていると感じ、未来に希望をもつ一日とするために、過去～現在～未来を“すごろく”を用いながら仲間と振り返ります。

大阪YMCA 『2019年度年間聖句・年間讃美歌』 公募のご案内

■応募締切

2019年 1月11日(金)

■応募方法

応募用紙に氏名、窓口YMCA、連絡先、応募の聖句・讃美歌の箇所・番号、選んだ理由など必要事項を明記の上、下記のいずれかの方法でご応募ください。

※応募用紙はホームページよりダウンロードするか、下記までお申し出ください。

<http://www.osakaymca.or.jp/>

■問合せ

大阪YMCA 統括本部

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6

TEL:06-6441-0894 FAX:06-6445-0297

E-mail: info@osakaymca.org

大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

■第308回 日 時...2018年12月21日(金) 7:30~8:30

証 し...李 在眩さん

(大韓イエス教長老会牧師・

大阪YMCA国際専門学校日本語学科 学生)

場 所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ... 大阪YMCA 統括本部 総務

TEL:06-6441-0894

E-mail:info@osakaymca.org

会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2018年10月度報告・敬称略

【新規会員】
富田 美咲

【継続会員】
今西 恵梨菜
佐古田 修
欽谷 明
萩原 義明
浜崎 正三
望月 強
山本 直嗣
横田 憲子
吉田 清三

【継続賛助会員】
大阪ガス株式会社
一般財団法人大阪クリスチャンセンター
関西キリンビバレッジサービス株式会社
株式会社大丸松坂屋百貨店
一般社団法人
The Honolulu Academy of Medicine

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧いただけます。

